

製品名: O-FucT-1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab15116**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	44kDa

抗原情報

遺伝子名	POFUT1
別名	POFUT1; FUT12; KIAA0180; GDP-fucose protein O-fucosyltransferase 1; Peptide-O-fucosyltransferase 1; O-FucT-1
遺伝子 ID	23509.0
SwissProt ID	Q9H488
免疫原	抗血清はヒト POFUT1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 331-380

背景

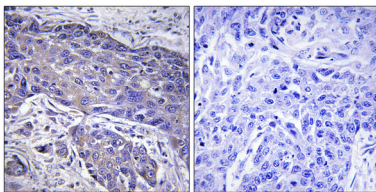
この遺伝子は、糖転移酵素 O-Fuc ファミリーのメンバーをコードします。この酵素は、多くの細胞表面タンパク質および分泌タンパ

ク質の上皮成長因子様リピート配列中の保存されたセリンまたはスレオニン残基に、O-グリコシド結合を介してO-フコースを付加します。O-フコースグリカンは、リガンド誘導性受容体シグナル伝達に関与しています。この遺伝子の選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが生成されます。[RefSeq提供、2008年7月]、触媒活性: GDP-β-L-フコースからタンパク質受容体のセリンヒドロキシ基へ、α-L-フコシル残基を転移します。補因子: マンガン。機能: EGFドメイン中の保存されたセリンまたはスレオニン残基に、O-グリコシド結合を介してフコースを付加する反応を触媒します。Notchシグナル伝達において重要な役割を果たします。オンライン情報: GlycoGeneデータベース, オンライン情報: ペプチド-O-フコシルトランスフェラーゼ1, 経路: タンパク質修飾; タンパク質グリコシル化, 類似性: グリコシルトランスフェラーゼ68ファミリーに属します。組織特異性: 心臓、脳、胎盤、肺、肝臓、骨格筋、腎臓、膵臓で高発現しています。

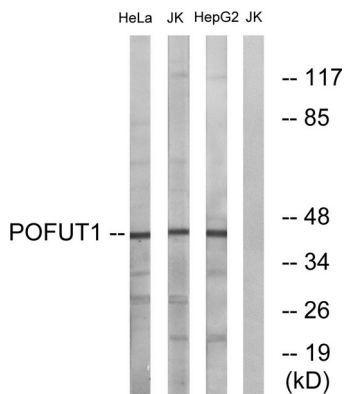
研究分野

神経科学; 神経学プロセス; Notch経路; 幹細胞; シグナル伝達経路; Notch; 細胞質; シグナル伝達; 抗体; 新製品 組み換え

画像データ



POFUT1抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



POFUT1抗体を用いたJurkat細胞、HeLa細胞、HepG2細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。